

**これからの社会で求められる能力とは**

— 「相手の立場に立ってものごとを考える力」と「自分の長所を最大限伸ばす力」 —

開倫塾

塾長 林 明夫

**Q 1 : これからの社会で求められる能力とは何ですか。**

- A : (1)二つあります。1番目は、「相手の立場に立ってものごとを考える力」です。
- (2)新型コロナウイルスの蔓延、ロシアによるウクライナ侵攻、異常気象、巨大災害、安倍元首相の銃撃事件、経済の低迷、円安など様々な出来事が、世界や日本で毎日のように発生しています。
- (3)そのような厳しい中でも、私たちは毎日の生活や勉強、仕事や社会的活動を続け、自分の生活と社会を守り抜かなければなりません。
- (4)このような社会で求められるのは、「相手の立場に立ってものごとを考える力」です。相手の置かれている立場を十分に理解・認識して、ではどうしたらよいかを相手の立場で考えることです。

**Q 2 : そのためにはどうしたらよいのですか。**

- A : (1)相手のよいところ探しが第1です。素直な心で、相手のよいところに注目する。
- (2)相手の長所を評価し、褒め、その長所をどうしたら伸ばすことができるかをともに考える。
- (3)決して、相手の弱点を探し、これ見よがしにあざけたり、ののしったりしてはなりません。一言言っただけで相手が萎縮してしまうような「ことば」は、決して口にしないことが大切です。
- \*相手のよいところを探し、正当に評価。褒め・励まし、相手のよいところを伸ばす手助けをすること。逆に、相手の弱点をあざけたり、ののしったりしてやる気を一気に失わせるような「ことば」は口にしないこと。これが、これからの社会で求められる能力として1番目に大切です。

**Q 3 : では、お聞きします。二番目は何ですか。**

- A : (1)「自分の長所を最大限伸ばす力」です。自分のよいところ・長所を自分で探し出し、自分で評価。大いに褒め、誰に遠慮することなくどんどん伸ばすことです。
- (2)自分のよいところ・長所を自分で探すためには、まずは自分の友人・クラス・学校・住む街・区や市町村・都や県・日本のよさや素晴らしさを探すことがよい練習となります。なぜよいのだろう、素晴らしいのだろうと理由を突き詰めて考えてみてください。もっと

よくするには、もっと素晴らしくするにはどうしたらよいただろうと考えをさらに発展させると、とてもよい勉強になります。

(3)同時に、自分のよいところ・長所を探し、どうしたら自分の力で伸ばすことができるかを本気で考える。そして、誰に遠慮することなくどんどん実行に移す。

(4)自分のよいところ・長所を探し、どんどん伸ばすことが、これからの社会で求められる能力として2番目に大切です。

**Q 4：自分のよいところ・長所を伸ばすためなら何をやってもよいのですか。**

A：(1)皆様の人生は皆様のものですから、何をやってもOKです。

(2)ただし、「自己責任」「自助努力」「自分の未来は自分で切り開く」「決してあきらめない、Never Give Up」が大切です。

(3)人生は長いですから「積小為大(せきしょういだい)」、小さなことをコツコツと積み上げ、時間をかけて、一生かけて自分のよいところ・長所を最大限伸ばすことをおすすめします。

(4)長所ややりたいことが異なった分野(ジャンル)にいくつかあったら、分野ごとに「積小為大」の考えで、小さな基本的なことをコツコツと積み上げ、一つ一つの分野の素晴らしさを深め、究めることをおすすめします。

(5)人生を「びょうぶ」にたとえ、自分の得意で大好きな一つのことをやり抜く「一枚びょうぶ型の人生」もよいですが、二つ、三つ、四つの得意分野に挑戦する「二枚、三枚、四枚びょうぶ型人生」も面白い(interesting)と考えます。

**Q 5：最後に、参考になる本を紹介してください。**

A：(1)明治の文豪、幸田露伴著「努力論」(岩波文庫)は、いかによく生きるかを考える上で最高のテキストの一つです。今回の巻頭言も、露伴の「努力論」を参考にまとめたものです。

\*露伴の代表作「五重塔」「渋沢栄一伝」(どちらも岩波文庫)は、「努力論」のサブテキストとして読むとよくわかります。

(2)内村鑑三著「後世への最大遺物 デンマルク国の話」「代表的日本人」(どちらも岩波文庫)も、「よく生きるとは何か」「これからの社会で求められる能力とは何か」を考える上で参考になります。

(3)「高い志(こころざし)」「志高く生きる」とは何かを、幸田露伴や内村鑑三の作品をじっくり読むことで学ぶことができます。

(4)コロナ禍はまだまだ終わりそうにありませんので、夏休みから秋冬にかけて、ものごとをじっくり考える時間はたっぷりあります。このピンチをチャンスに変え、相手のよいところ、自分のよいところをしっかりと認め、評価し、最大限伸ばすためにじっくり腰を落ち着けた「読書」をおすすめします。

\*健康第一です。お体大切に